

2 市民意向調査

1. 調査目的

周南市民を対象に、立地適正化計画の都市機能誘導区域及び居住誘導区域を検討するにあたり、周南市民の生活実態や生活様式、ニーズを把握することを目的とする。

その結果から、各地区における生活行動の実態や必要とする機能を明らかにし、立地適正化計画に反映する。

2. 調査概要

調査の概要は以下の通りとした。

調査手段	アンケート配布：郵送、アンケート回収：郵送
調査対象者	平成 28 年 6 月 1 日現在で満 18 歳以上の住民基本台帳登録者
調査規模	3,000 人
調査期間	平成 28 年 7 月 11 日～平成 28 年 8 月下旬
実施主体	周南市

3. 回収結果

配布数 3,000 枚に対し、回収数は 1,019 枚であり、回収率は 34.0%であった。

配布数	回収数	回収率
3,000	1,019	34.0%

4. 調査票の構成

調査票については、以下の内容で構成した。

■調査票の設問構成

項目	質問内容	目的
(1) 属性等	①性別 ②年齢 ③居住地 ④職業 ⑤家族構成 ⑥居住形態	
(2) 日常生活について	①最も利用する公共交通 ②公共交通の利用で重視する点 ③買物や通院など日常の利用施設と、その目的施設までの移動方法 ③買物や通院などの活動の重要度と満足度	・利用施設の現状の立地状況と、徒歩圏に立地してほしい施設（ニーズ）との差を確認する
(3) 今後の周南市のまちづくりについて	①徒歩、自転車の範囲で必要な日常生活施設 ②都市の拠点に必要な施設 ③都市の拠点に必要な子育て施設やサービス ④子どもと一緒に出かけたい施設 ⑤住み替え時の重要事項 ⑥まちづくりに対するご意見・ご要望	・生活圏で必要な施設（ニーズ）の把握 ・まちなかに必要な施設の把握 ・子育て世帯に向けた必要な施設の把握 ・住まい選択時の重要事項を把握する ・まちづくりの方向性と重視すべき内容の確認

5. 調査票

周南市のまちづくりに関する市民アンケート調査【ご案内】

平素より、本市の都市行政につきましてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、人口減少や少子高齢化に対応するため、医療、福祉、子育て支援、商業などの生活サービス施設や住宅が集まった暮らしやすいまちづくりを進める「立地適正化計画」（裏面参照）を作成しているところです。

このたび、立地適正化計画作成の参考とするため、日常生活に必要な施設の利用状況などについて、18歳以上の市民の中から無作為に選出した約3,000人の方を対象にアンケート調査を実施することといたしました。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、本調査の目的をご理解いただき、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

平成 28 年 7 月

周南市長 木村 健一郎

【ご記入にあたってのお願い等】 ※回答される前に必ずお読みください。

- ご記入いただきました調査票は切り離さず、無記名で同封の返信用封筒に入れて、**平成 28 年 7 月 31 日(日)までに郵便ポストへご投函ください。**（切手は不要です。）
- ご回答は、ご本人（封筒の宛名の方）がご記入ください。（ご本人の意向に沿った代筆可。）
- ご回答は、当てはまる項目に○をつけるか、（ ）内に具体的内容をご記入ください。
なお、問いごとに選んでいただく○の数を記載しておりますので、ご注意ください。
- このアンケート調査により、個人が特定されることはありません。アンケート結果は、統計的に処理しますので、ご回答内容を個別に公表することはありません。
- ご不明な点がございましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

調査実施主体

周南市 都市整備部 都市政策課

連絡先：0834-22-8383

お問い合わせ先・調査票返送先（周南市立地適正化計画策定業務委託先）

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 3-2-18 住友中之島ビル

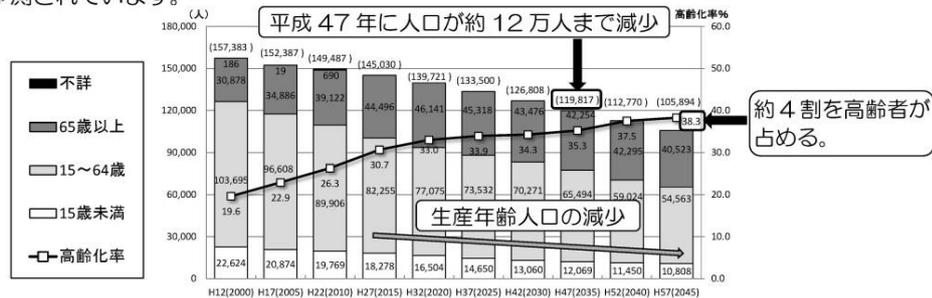
連絡先：06-6479-2309

担当：森本、野谷

【参考】回答される前にお読みください。（裏面もあります。）

■周南市の将来人口について

人口減少と少子高齢化が進み、周南市では 20 年後に人口が約 12 万人まで減少し、30 年後には約 4 割が高齢者になることが予測されています。



- このまま人口減少・少子高齢化が進行すると・・・
- 人口密度の低下。
 - 地域コミュニティの衰退。
 - 医療、福祉、子育て支援、商業等の生活サービス施設の撤退。
 - 空き家、空き地、駐車場等の低未利用地の増加。
 - 鉄道、バス等の公共交通サービスの低下。

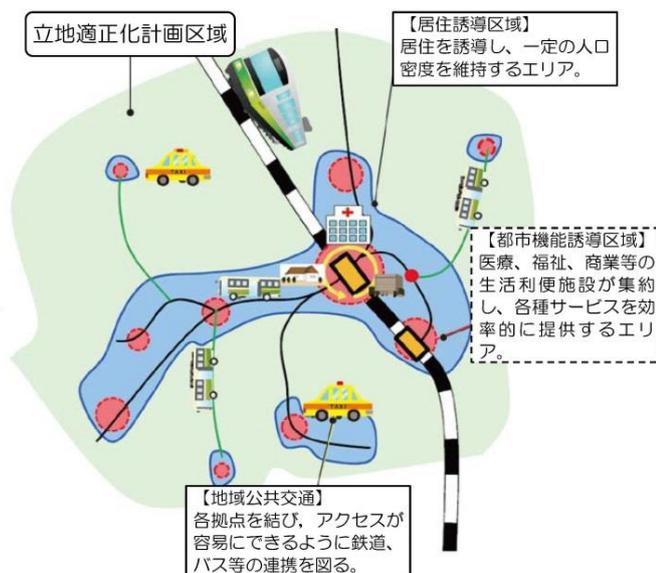
上記のような問題が生じる可能性があり、今後、地域活力の低下、生活不安の増大、都市の持続可能性の低下等が課題となってきます。

（必ず裏面もご覧ください。）

■立地適正化計画について

立地適正化計画は、概ね20年後を展望し、医療、福祉、子育て支援、商業等の生活サービス施設や住居がまとまり、住民が公共交通によりこれらの施設に容易にアクセスができるコンパクトで持続可能なまちづくりを進める計画です。

都市部と中山間地域や過疎地域、離島が連携した、市民が快適に暮らしやすくなるまちを目指し、市域全体の活力の向上につながるものです。

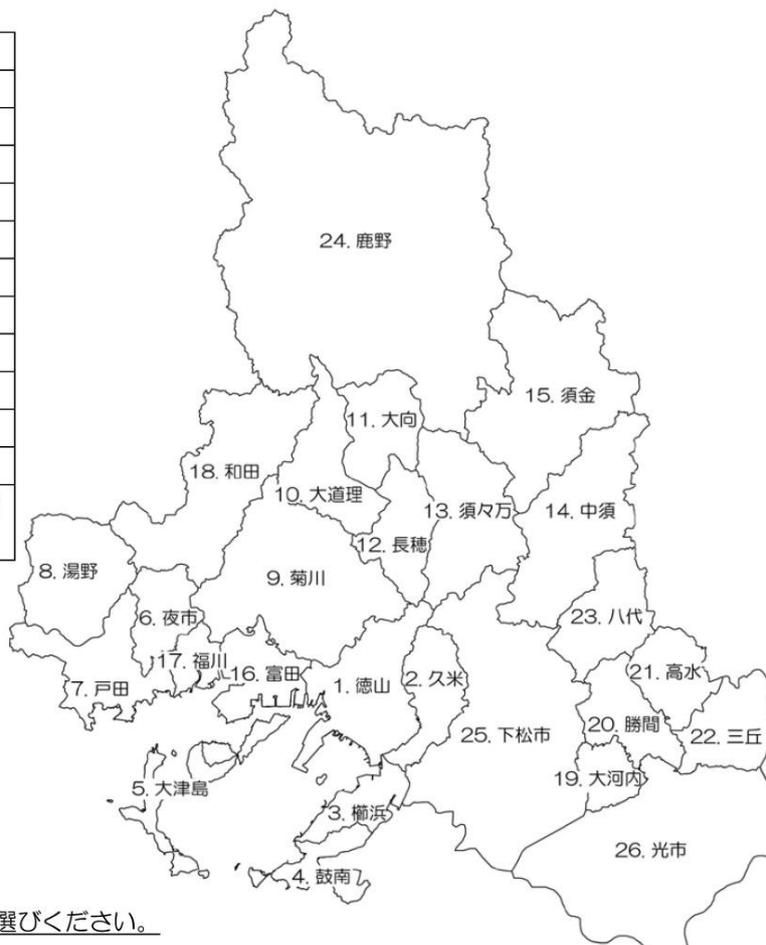


【重要】“地区番号”をお答えいただく際にご覧ください

アンケートの問3、問9、問15をお答えの際は、下の地図を参照し、該当する地区番号を選択欄からお選びください。（回答は、この用紙ではなく、別紙調査票に記入してください。）

【選択欄】地区番号

1. 徳山	15. 須金
2. 久米	16. 富田
3. 櫛浜	17. 福川
4. 鼓南	18. 和田
5. 大津島	19. 大河内
6. 夜市	20. 勝間
7. 戸田	21. 高水
8. 湯野	22. 三丘
9. 菊川	23. 八代
10. 大道理	24. 鹿野
11. 大向	25. 下松市
12. 長穂	26. 光市
13. 須々万	27. その他市町村 (25, 26 以外)
14. 中須	



※右図以外の市町村は、「27」をお選びください。

周南市のまちづくりに関する市民アンケート調査【調査票】

1. あなたご自身のことについてお聞きます。

問 1. あなたの性別は？

1. 男性 2. 女性

問 2. あなたの年齢は？（平成 28 年 6 月 1 日時点）

- ア. 20 歳未満 イ. 20～29 歳 ウ. 30～39 歳 エ. 40～49 歳 オ. 50～59 歳
カ. 60～69 歳 キ. 70 歳以上

問 3. あなたのお住まいは？

⇒①案内裏面の地図を参照して、お住まいの地区番号を、②住所の町丁目または字名を、それぞれお答えください。

①お住まいの地区番号

案内裏面の地図を参照し、お住まいの地区番号を記入⇒【 】

②住所の町丁目または字名 — 記入例：周南市熊毛中央町、周南市野村 1 丁目、周南市大字徳山（上一ノ井手）

周南市【 】町・丁目 または 大字【 （ ） 】

※〇番〇号、〇〇番地は記入しないでください。

問 4. あなたの職業は？

1. 会社員・公務員等 2. 自営業 3. 農林漁業 4. 専業主婦（夫）
5. パート・アルバイト 6. 学生 7. 無職 8. その他（ ）

問 5. あなたの家族構成は？

1. 単身 2. 夫婦のみ 3. 2 世代同居（親と子） 4. 2 世代同居（その他）
5. 3 世代同居（親と子と孫等） 6. その他（ ）

問 6. あなたの居住形態は？

1. 持ち家（戸建て） 2. 持ち家（分譲マンション） 3. 借家（戸建て）
4. 賃貸マンション・アパート 5. 社宅・寮 6. 公営住宅（市営、県営、UR 等）

2. あなたの日常生活についてお聞きます。

問 7. 日常生活において、最も利用する交通手段はどれですか？（〇は 1 つ）

1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク・原付 4. 自分が運転する車 5. 他人が運転する車
6. タクシー 7. バス 8. 鉄道 9. その他（ ）

問 8. 公共交通の利用に当たって重視することはどれですか？（〇は上位 3 つまで）

1. 運行本数が多い 2. 居住地からバス停・駅が近い 3. 運賃が安い
4. 目的地がバス停・駅から近い 5. 早朝・深夜の時間帯の運行がある
6. 時刻表の時間通りに発着する 7. 目的地まで時間がかからない 8. その他（ ）

問 9. 以下に示す行動について、ア) 日常的によく利用する場所、イ) その場所まで最も利用する交通手段をそれぞれお答えください。

※ 注意点 ⇒ア)「②お住まいの地区以外」と回答される方は、 案内裏面 の地図を参照し、選択欄から該当する 地区番号 を記入してください。お住まいの地区以外で日常的によく利用する場所が複数ある場合は、利用する回数が多い地区を2か所まで記入してください。(お住まいの地区を含めると最大3か所まで記入できます。) イ) 交通手段は、よく利用する場所1か所につき1つ選択してください。(3か所であれば、最大3つまで選択できます。)	ア) よく利用する場所			イ) 最も利用する交通手段						
	①お住まいの地区	②お住まいの地区以外 (該当する 地区番号 を記入)	③利用しない	①徒歩(車いす、電動カー含む)	②自転車	③バイク・原付	④車	⑤タクシー	⑥バス	⑦鉄道
例1) お住まいの地区のみで利用している場合	○		.	○
例2) お住まいの地区以外 (例えば「21. 高水」)のみ利用している場合	.	21	○	.	.	.
例3) お住まいの地区とお住まいの地区以外 (例えば「1. 徳山」「16. 富田」)のどちらも利用している場合	○	1	16	.	○	○
例4) 施設を利用しない場合 ⇒イ) 交通手段の回答は不要。	.		○
1. 食料品・日用品の買い物 (生鮮食品、化粧品、衛生用品等)
2. 買回り品の買い物 (衣服、本、家具、家電等)
3. レストラン、カフェ等の飲食店の利用
4. 銀行、信用金庫等の金融機関の利用
5. 郵便局の利用
6. 総合病院の利用
7. 医院、クリニック、診療所等の利用
8. 幼稚園、認定こども園、保育所等の利用
9. 子育て交流センター等の子育て支援施設の利用
10. 公園・緑地の利用
11. 図書館の利用
12. 美術館、博物館、ホール等の文化施設の利用
13. 体育館、運動場、プール等のスポーツ施設の利用
14. 高齢者施設、障害者施設等の福祉施設の利用
15. 公民館、集会所、会議室等の市民交流施設の利用

問 10. 以下に示す行動について、ア) どの程度立地や利用しやすさについて満足しているか、イ) どの程度日常生活のうえで重要と考えるかをそれぞれお答えください。(各項目で○は 1 つずつ)

	ア) 満足度						イ) 重要度					
	①満足	②まあ満足	③どちらでもない	④やや不満	⑤不満	⑥利用しない	①重要	②まあ重要	③どちらでもない	④あまり重要ではない	⑤重要ではない	⑥利用しない
例) レストラン、カフェ等の飲食店の利用	・	○	・	・	・	・	・	○	・	・	・	・
1. 食料品・日用品の買い物 (生鮮食品、化粧品、衛生用品等)	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
2. 買回り品の買い物 (衣服、本、家具、家電等)	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
3. レストラン、カフェ等の飲食店の利用	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
4. 銀行、信用金庫等の金融機関の利用	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
5. 郵便局の利用	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
6. 総合病院の利用	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
7. 医院、クリニック、診療所等の利用	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
8. 幼稚園、認定こども園、保育所等の利用	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
9. 子育て交流センター等の子育て支援施設の利用	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
10. 公園・緑地の利用	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
11. 図書館の利用	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
12. 美術館、博物館、ホール等の文化施設の利用	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
13. 体育館、運動場、プール等のスポーツ施設の利用	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
14. 高齢者施設、障害者施設等の福祉施設の利用	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
15. 公民館、集会所、会議室等の市民交流施設の利用	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

3. 今後の周南市のまちづくりについてお聞きします。

問 11. 自宅から徒歩や自転車で行くことができる範囲に必要なと思う施設はどれですか？(○は上位3つまで)

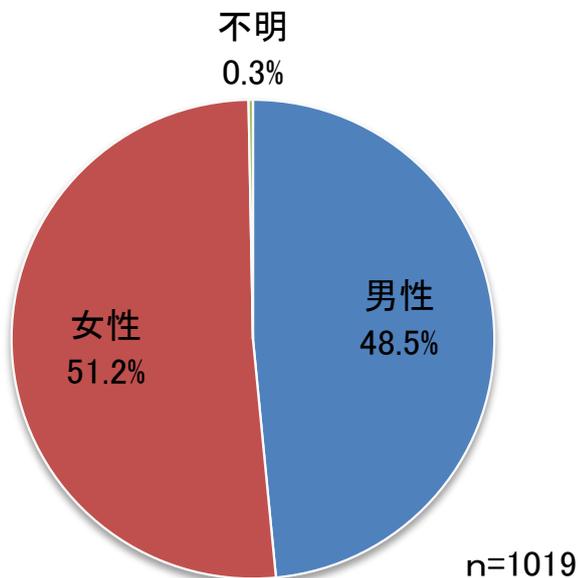
1. 食料品店・日用品店(生鮮食品、化粧品、衛生用品等)	2. 買回り品店(衣服、本、家具、家電等)
3. レストラン、カフェ等の飲食店	4. 銀行、信用金庫等の金融機関
5. 郵便局	6. 総合病院
7. 医院、クリニック、診療所等	8. 幼稚園、認定こども園、保育所等
9. 子育て交流センター等の子育て支援施設	10. 公園・緑地
11. 図書館	12. 美術館、博物館、ホール等の文化施設
13. 体育館、運動場、プール等のスポーツ施設	14. 高齢者施設、障害者施設等の福祉施設
15. 公民館、集会所、会議室等の市民交流施設	16. その他()

6. 調査結果

1) あなたご自身のことについて

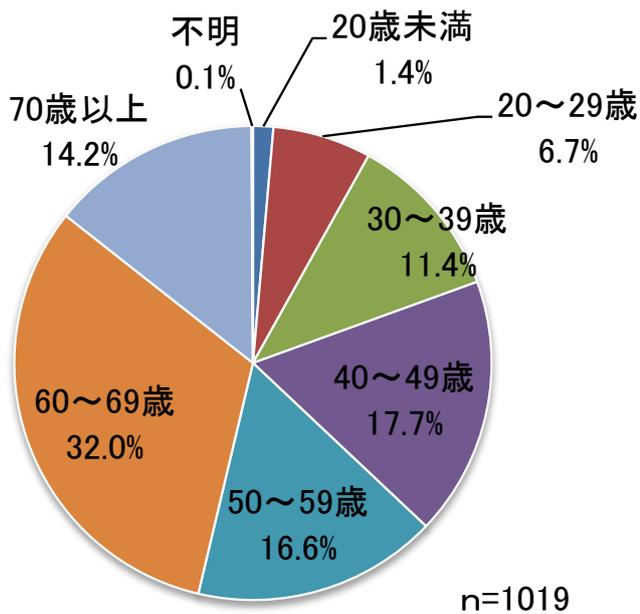
問 1. あなたの性別は？

- ・回答者の性別は、男性・女性でほぼ同数だった。



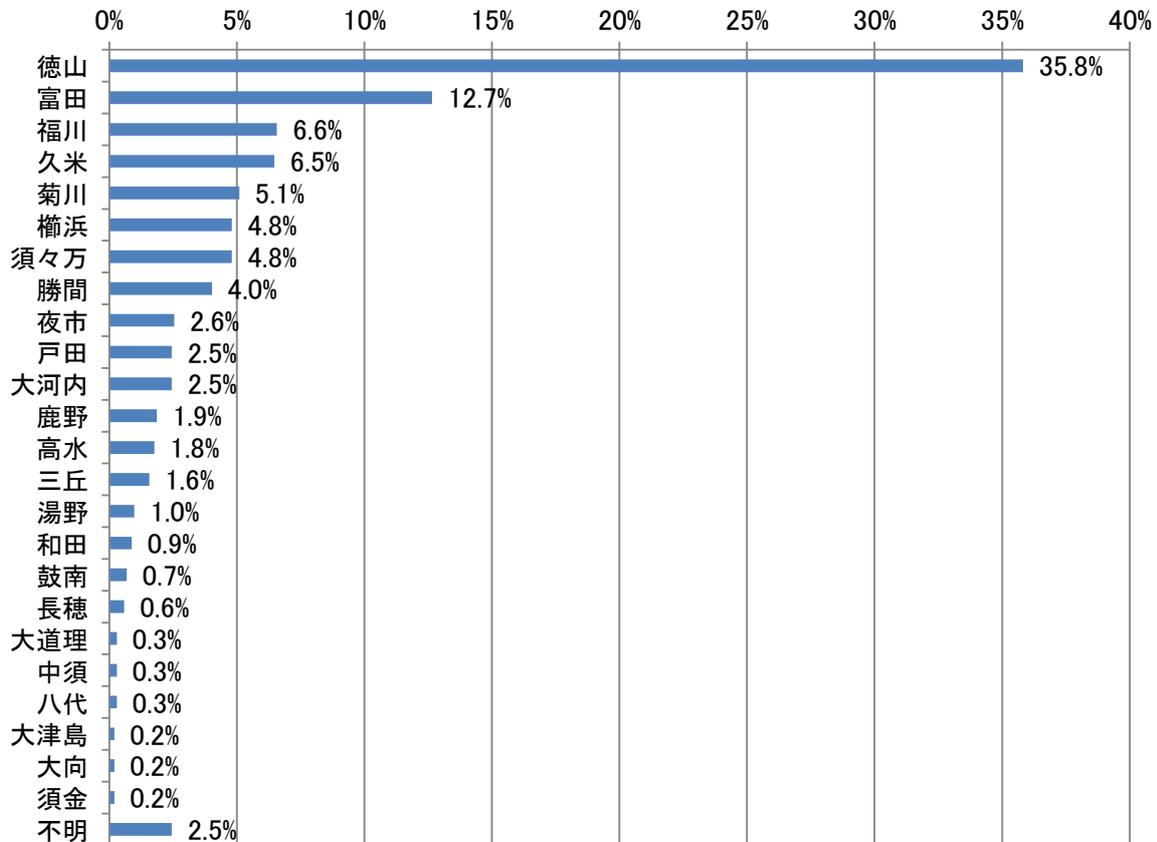
問 2. あなたの年齢は？

- ・年齢は、60～69歳が最も多く、次いで40～49歳が多かった。
- ・回答者の半数以上が50歳以上だった。



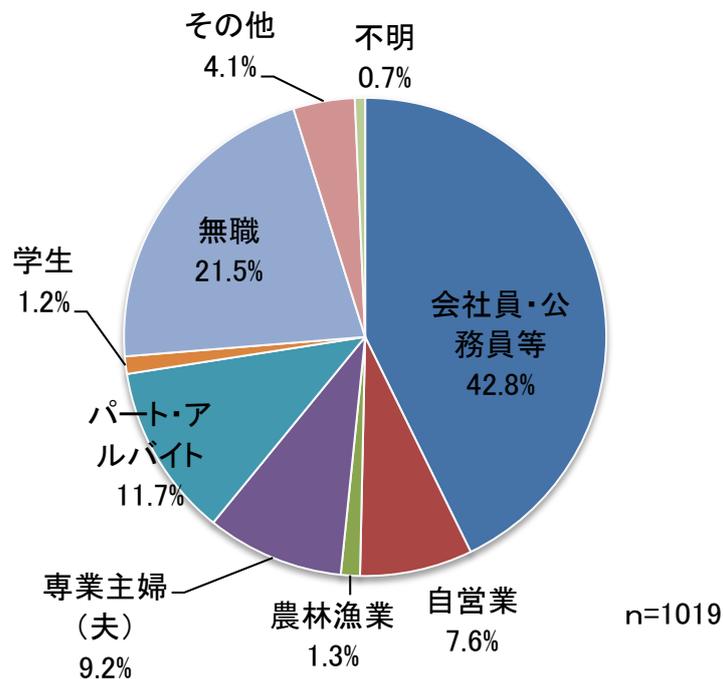
問 3. あなたのお住まいは？

・徳山からの回答が 35.8%と最も多く、次いで富田からの回答が多かった。



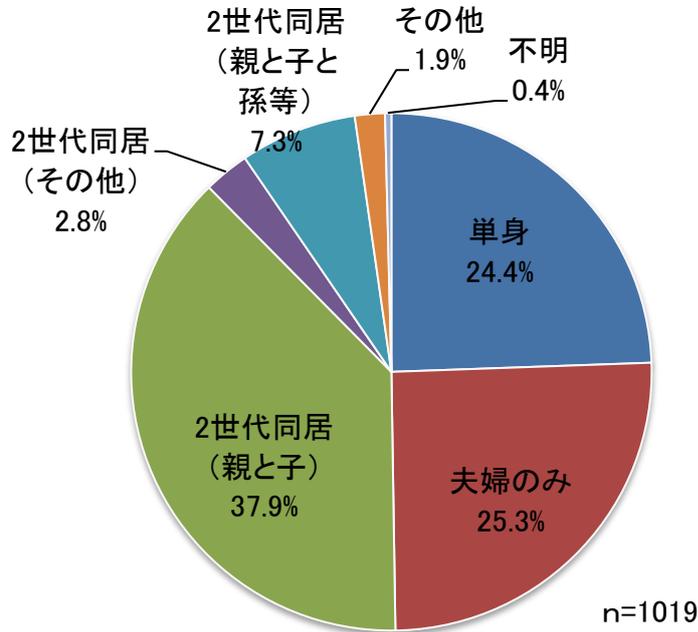
問 4. あなたの職業は？

・会社員・公務員等が 436 件と最も多く、次いで無職が多かった。



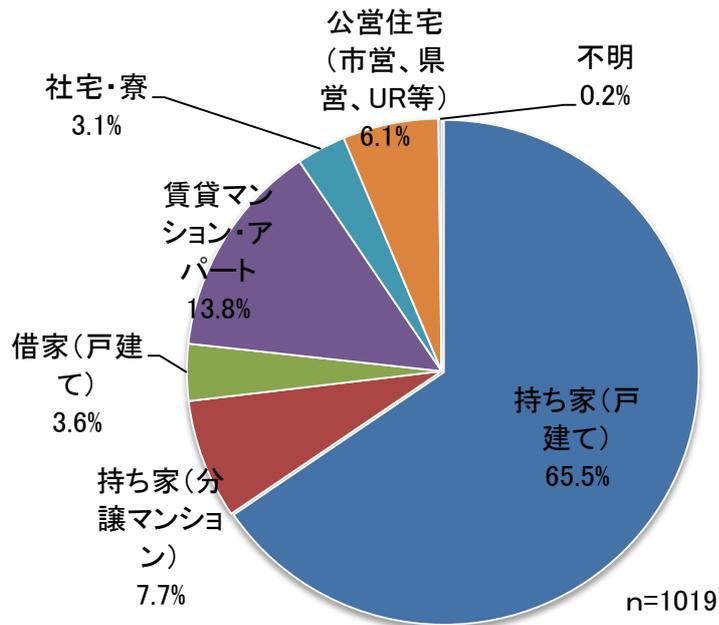
問 5. あなたの家族構成は？

・2世代同居(親と子)が386件と最も多く、次いで夫婦のみが多かった。



問 6. あなたの居住形態は？

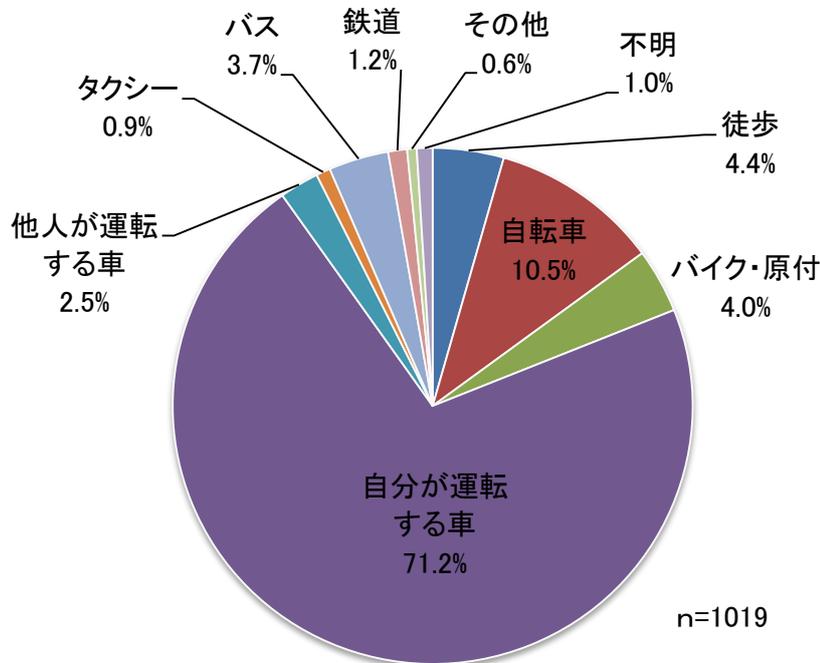
・持ち家(戸建て)が667件と最も多く、65.5%と半数以上だった。次いで賃貸マンション・アパートが多かった。



2) あなたの日常生活について

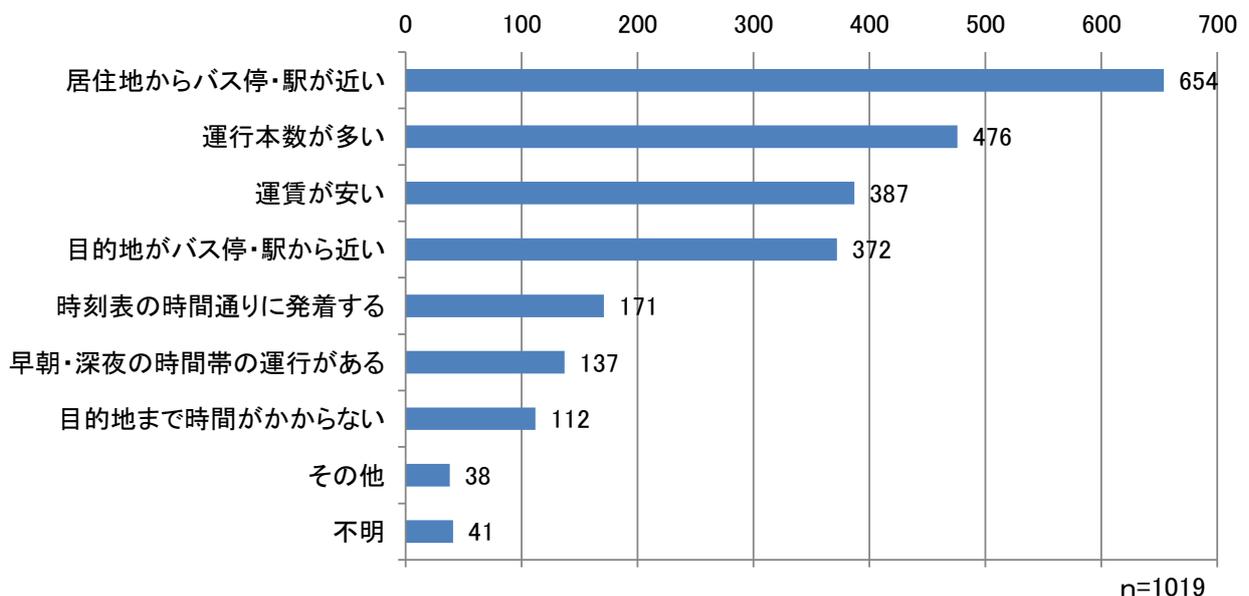
問 7. 日常生活において、最も利用する交通手段はどれですか？（○は1つ）

・自分が運転する車が726件と最も多く、71.2%と半数以上だった。次いで自転車が多かった。



問 8. 公共交通の利用に当たって重視することはどれですか？（○は3つまで）

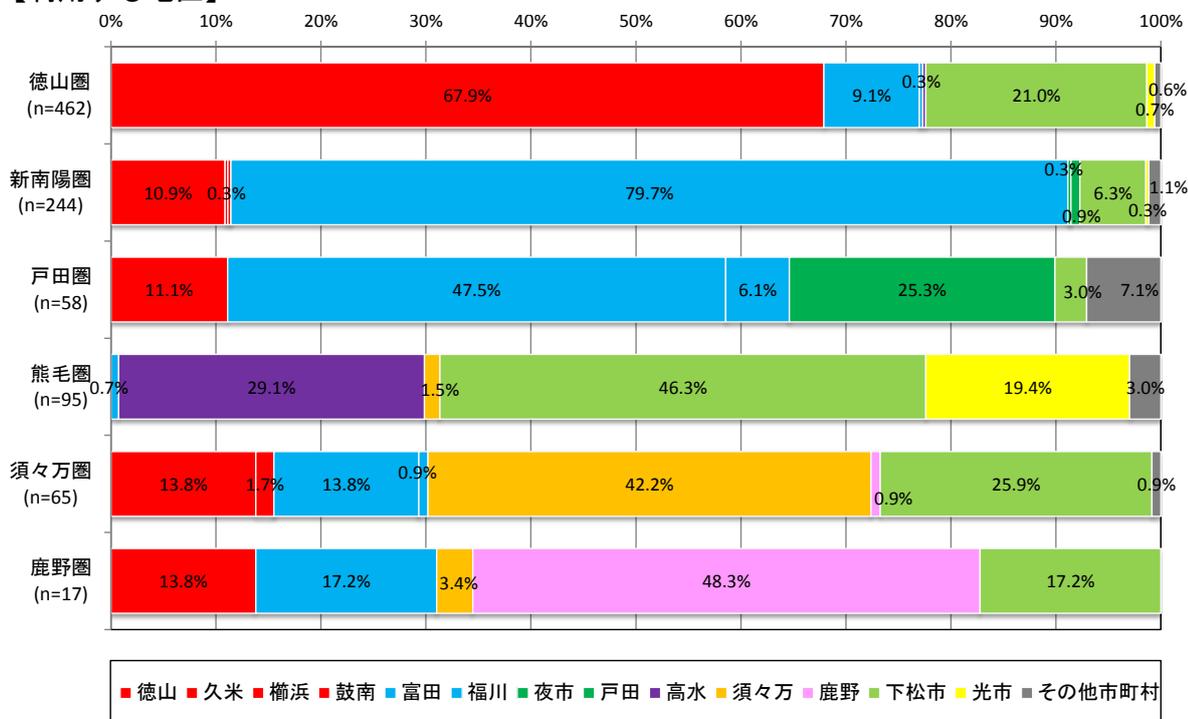
・「居住地からバス停・駅が近い」が654件と最も多く、半数以上であった。次いで「運行本数が多い」が多かった。



問9. 以下に示す行動について、ア) 日常的によく利用する場所、イ) その場所まで最も利用する交通手段をそれぞれお答えください。(該当するものに○)

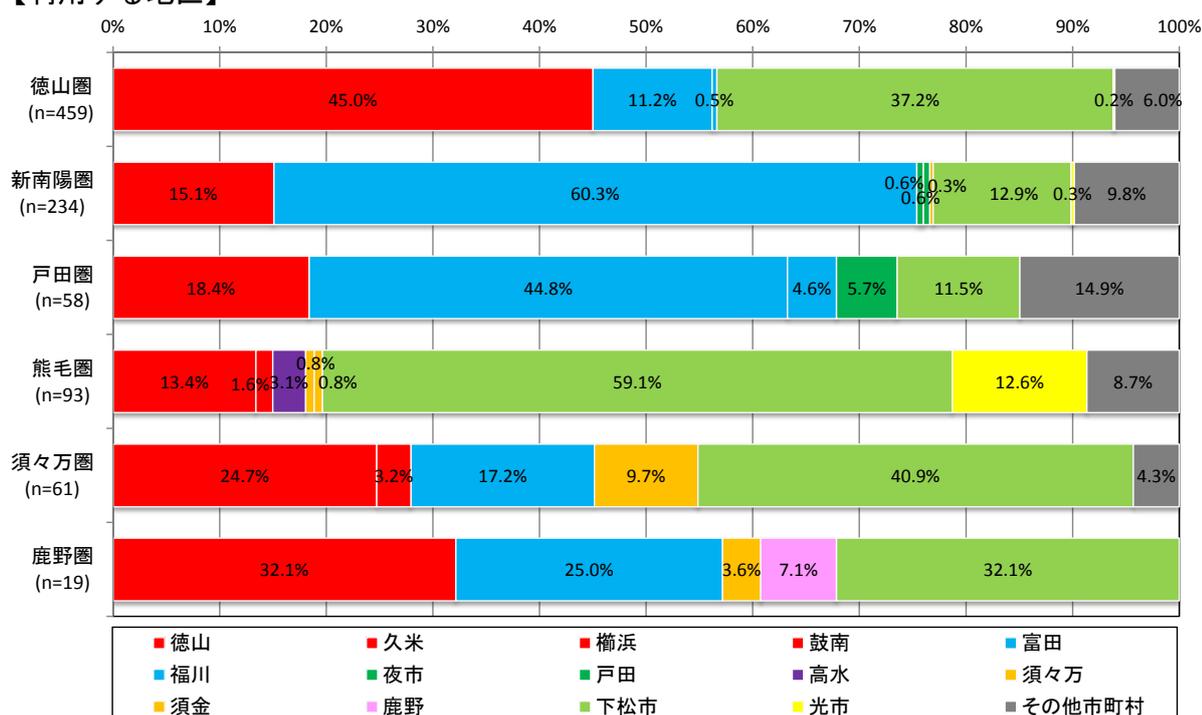
1. 食料品・日用品の買い物（生鮮食品、化粧品、衛生用品等）

【利用する地区】



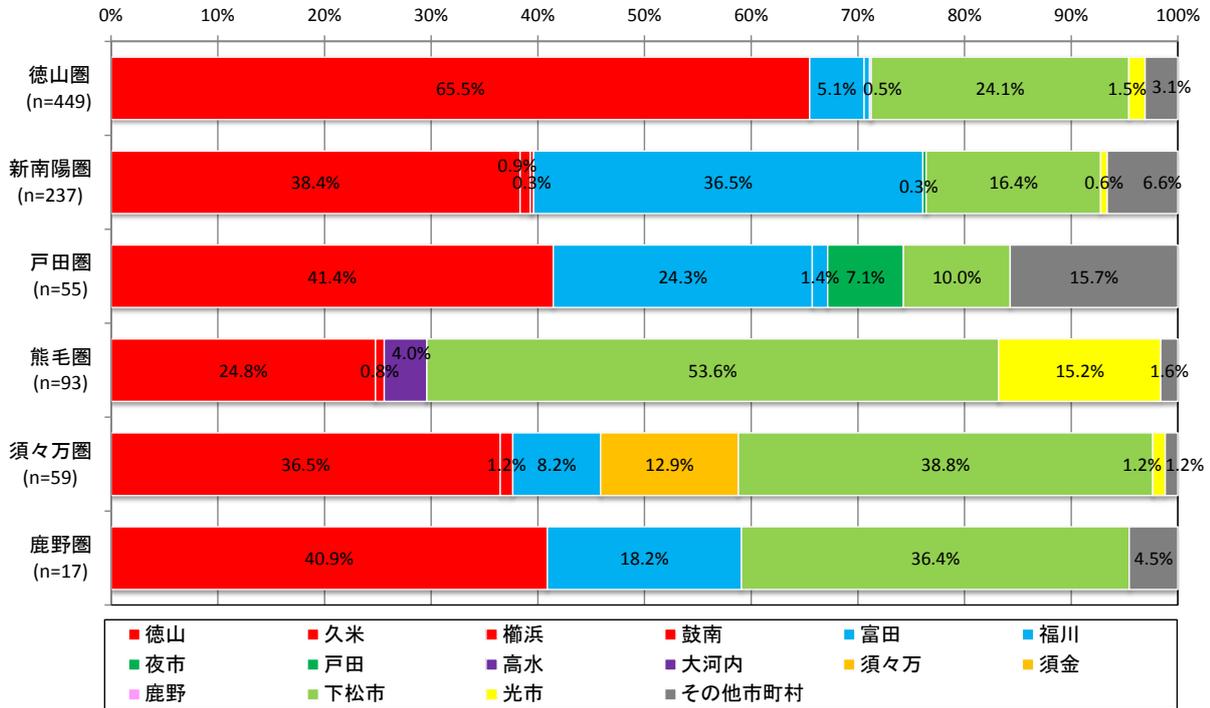
2. 買回り品の買い物（衣服、本、家具、家電等）

【利用する地区】



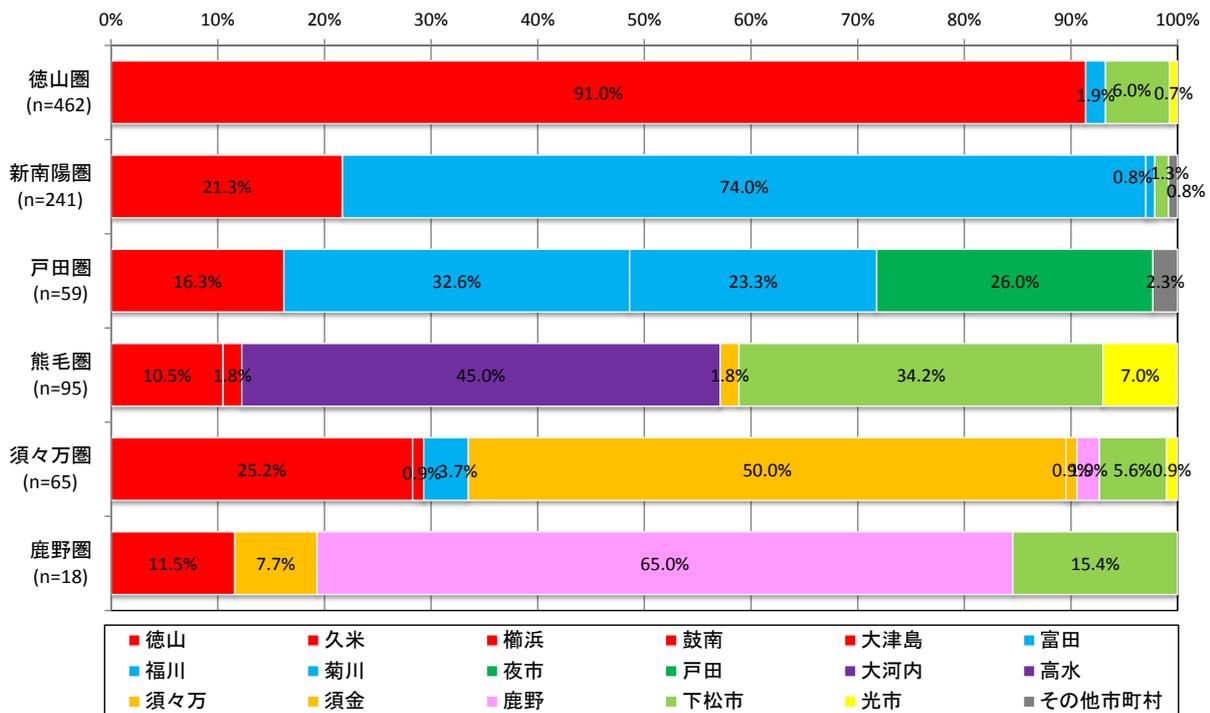
3. レストラン、カフェ等の飲食店の利用

【利用する地区】



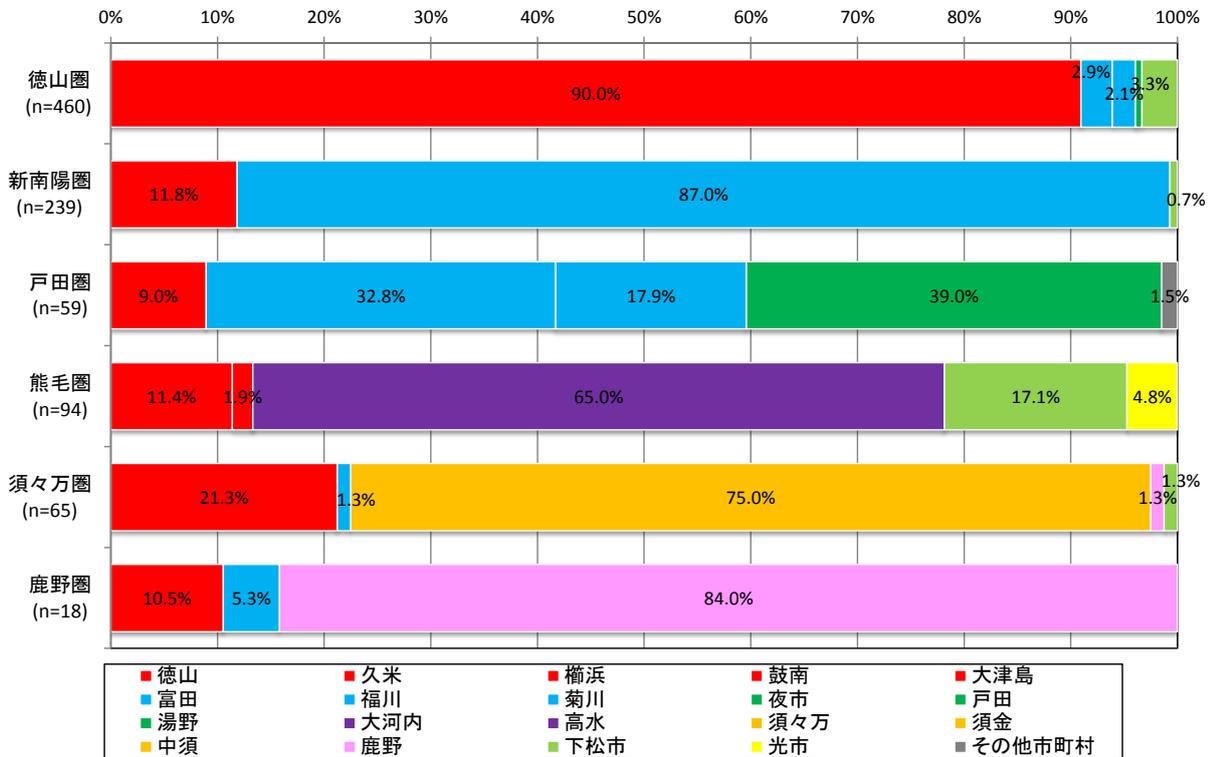
4. 銀行、信用金庫等の金融機関の利用

【利用する地区】



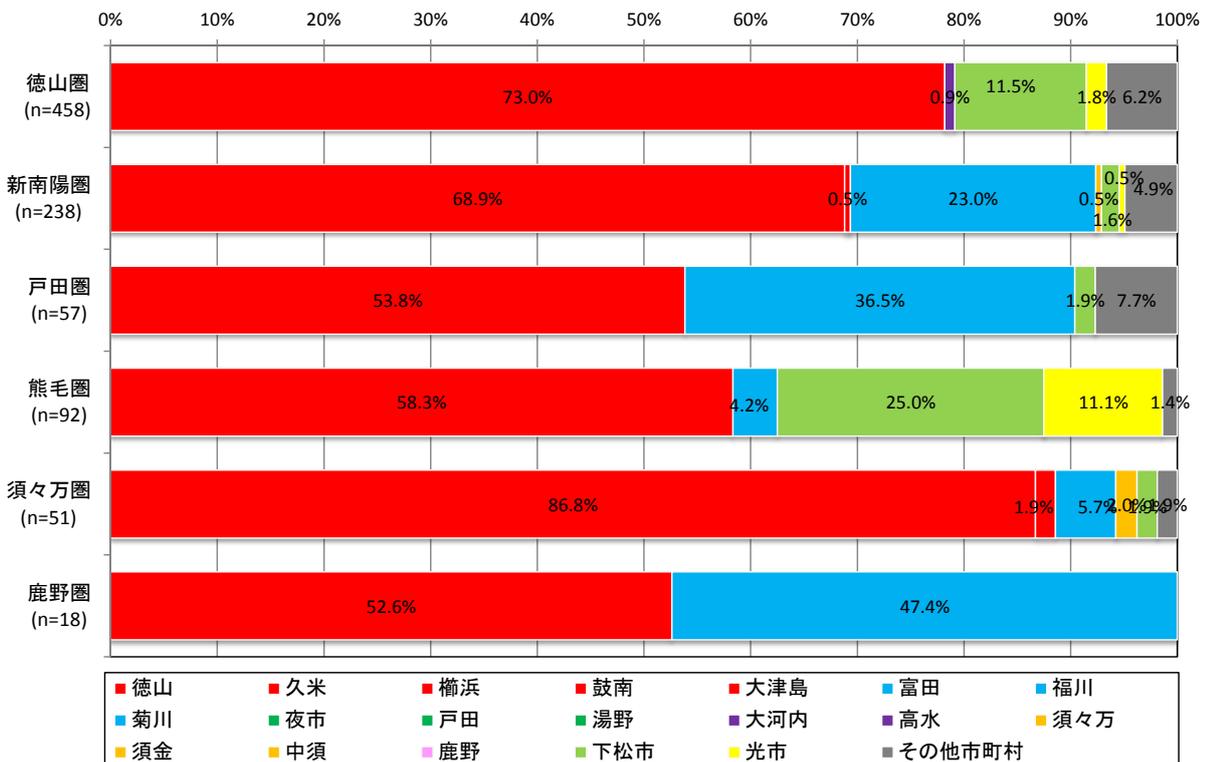
5. 郵便局の利用

【利用する地区】



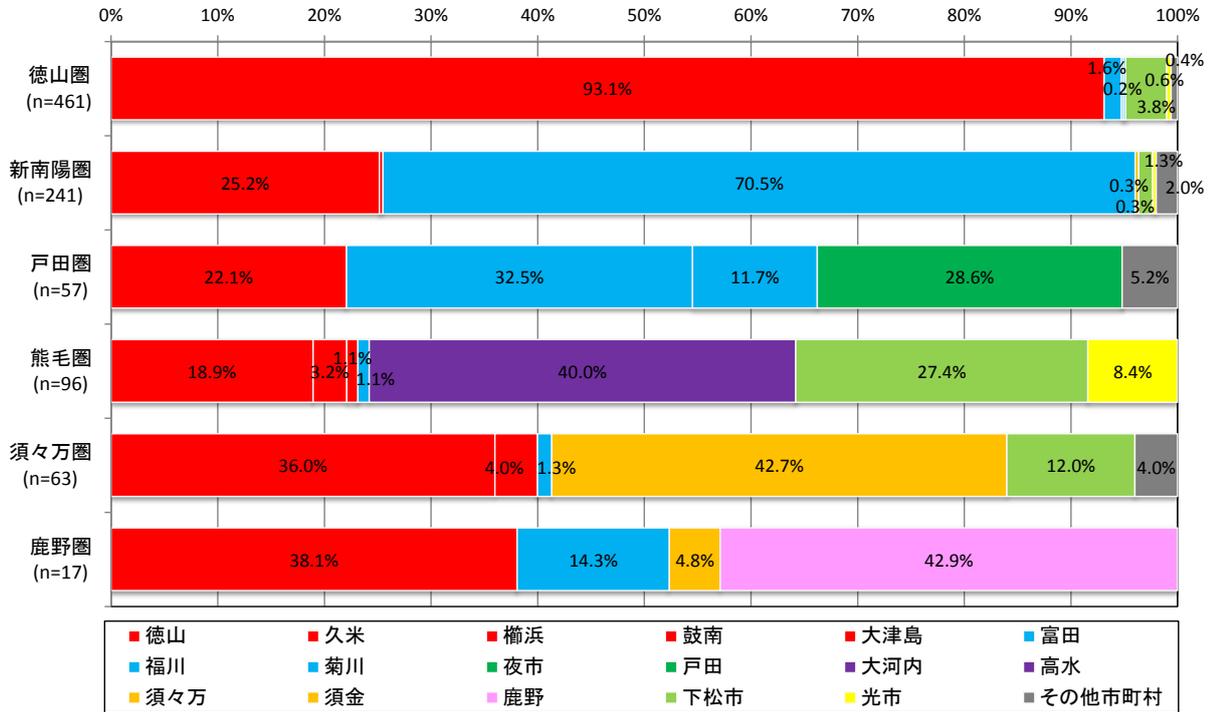
6. 総合病院の利用

【利用する地区】



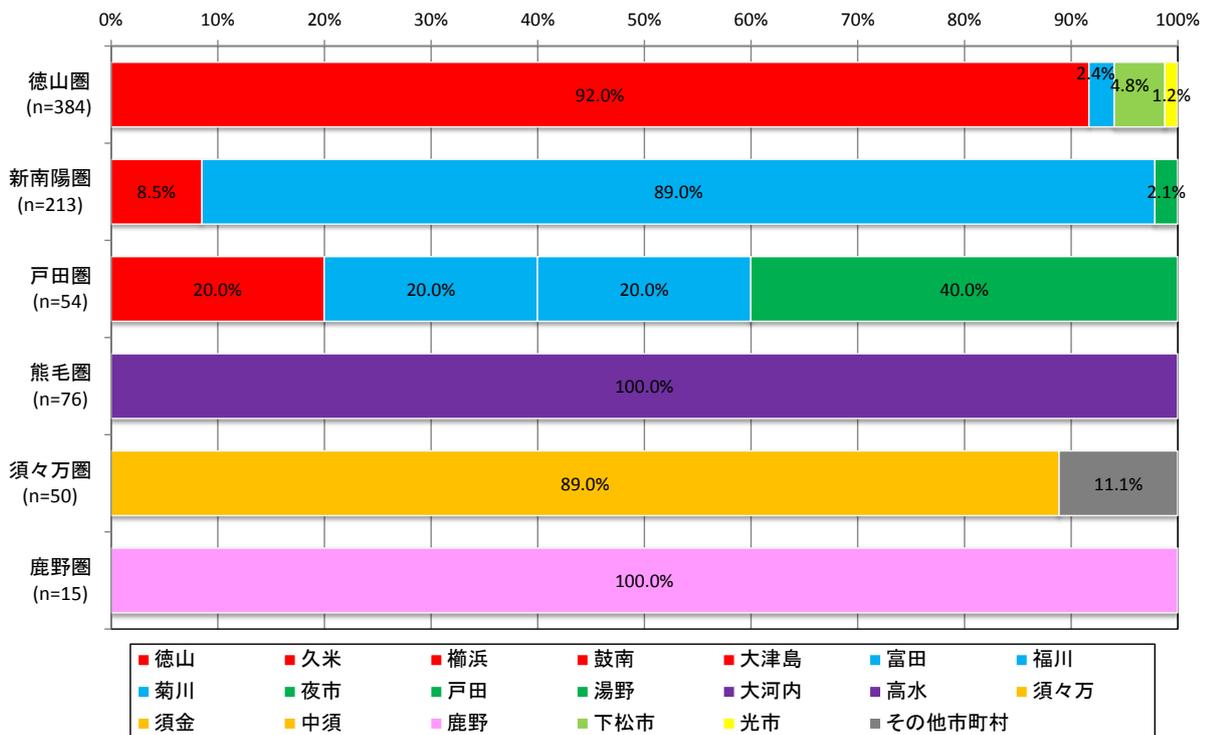
7. 医院、クリニック、診療所等の利用

【利用する地区】



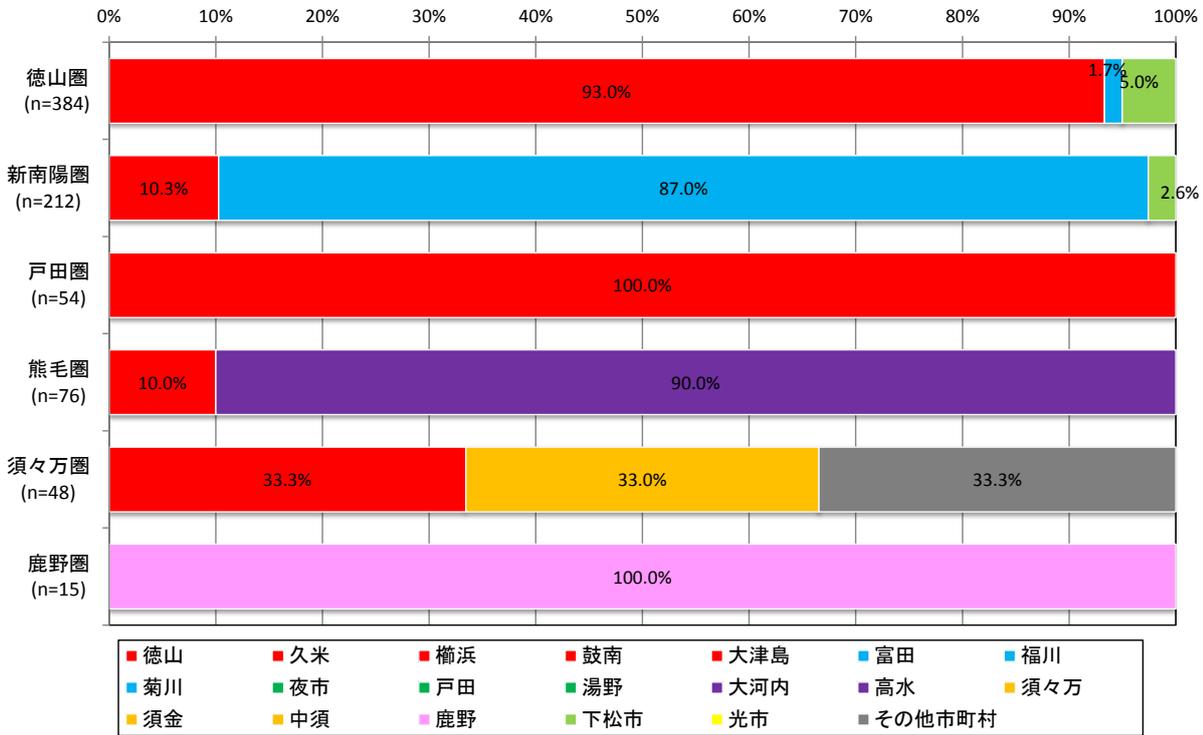
8. 幼稚園、認定こども園、保育所等の利用

【利用する地区】



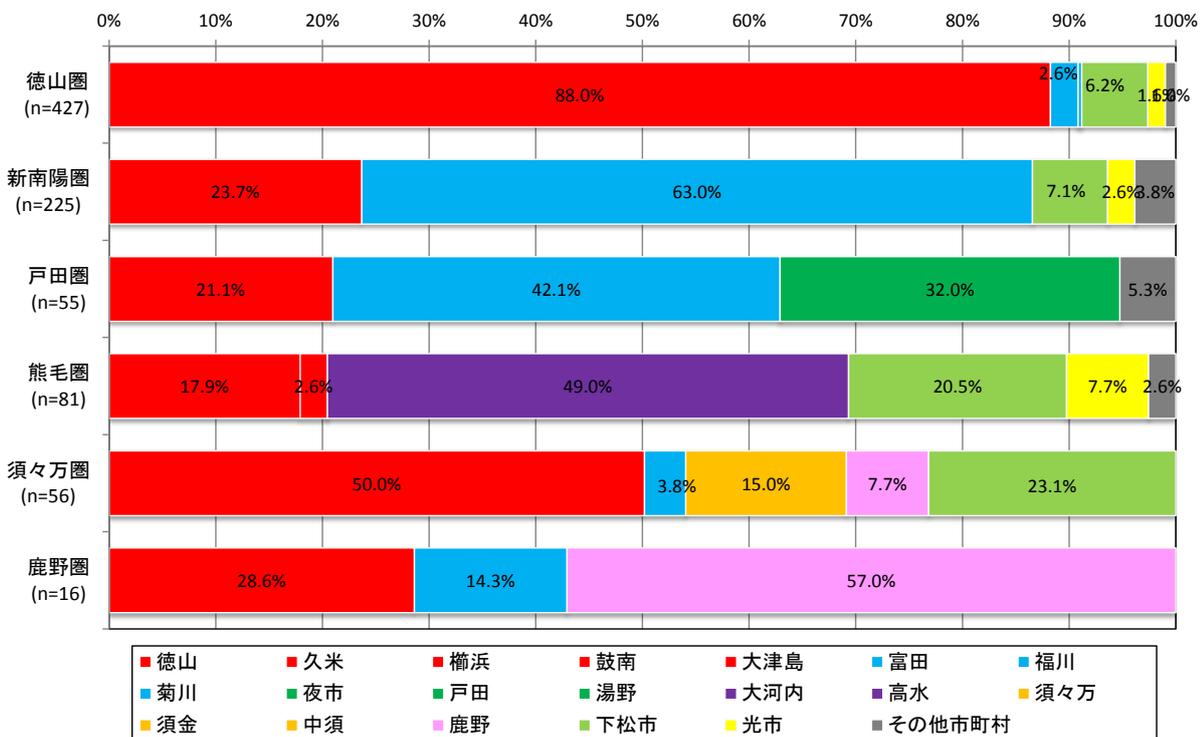
9. 子育て交流センター等の子育て支援施設の利用

【利用する地区】



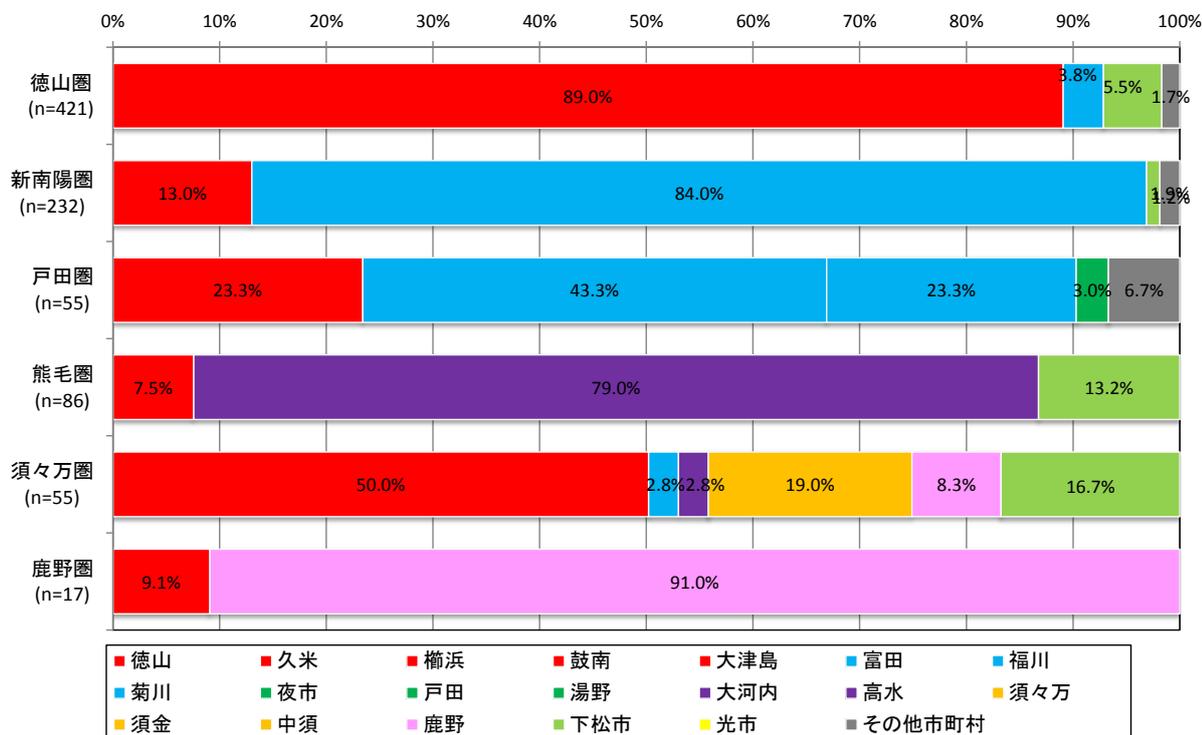
10. 公園・緑地の利用

【利用する地区】



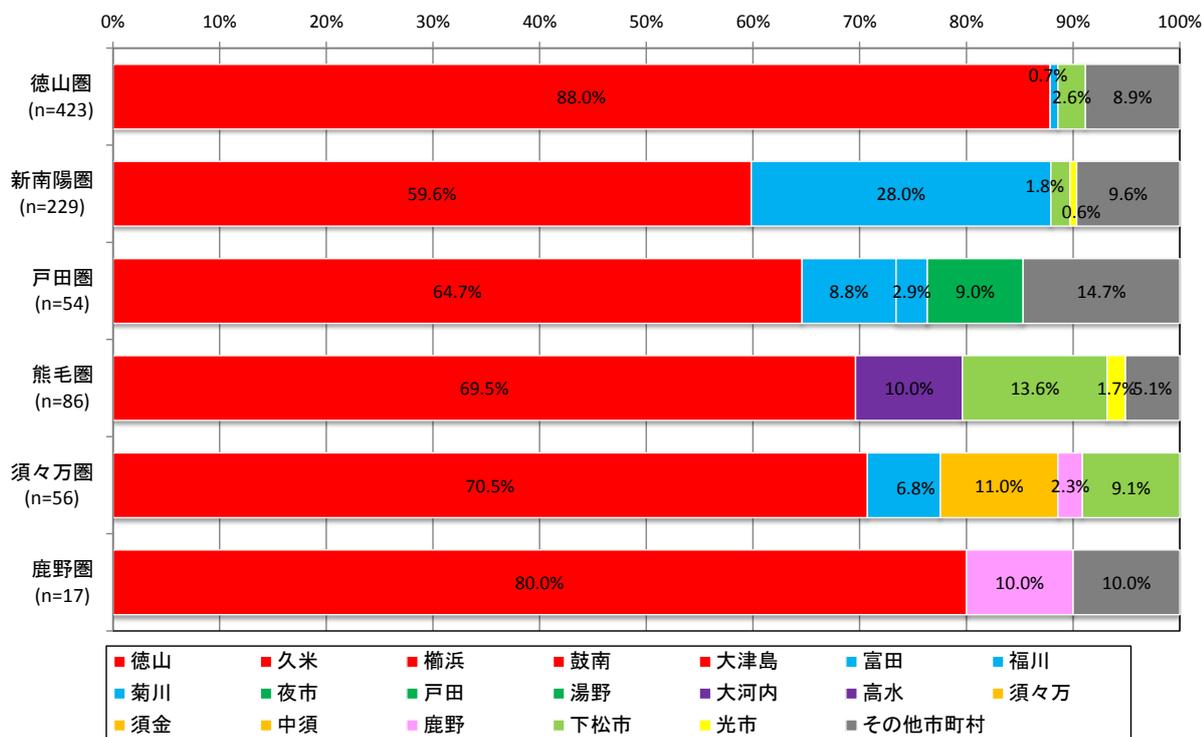
11. 図書館の利用

【利用する地区】



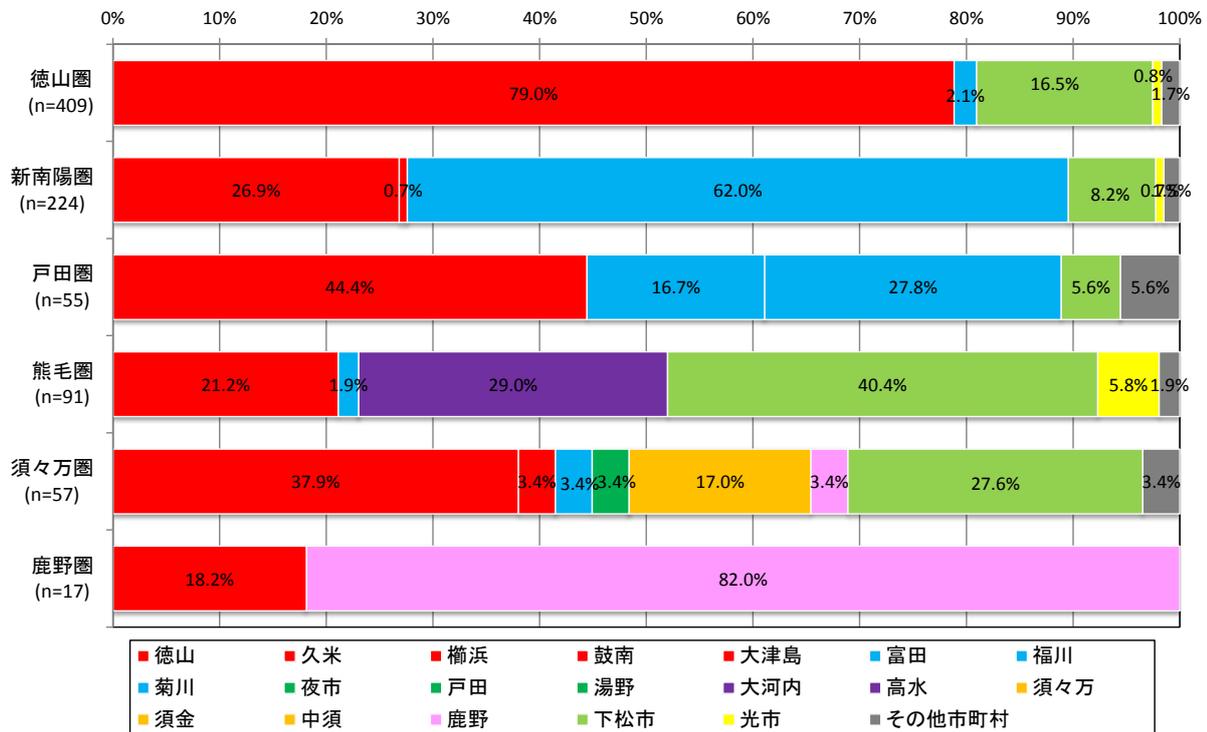
12. 美術館、博物館、ホール等の文化施設の利用

【利用する地区】



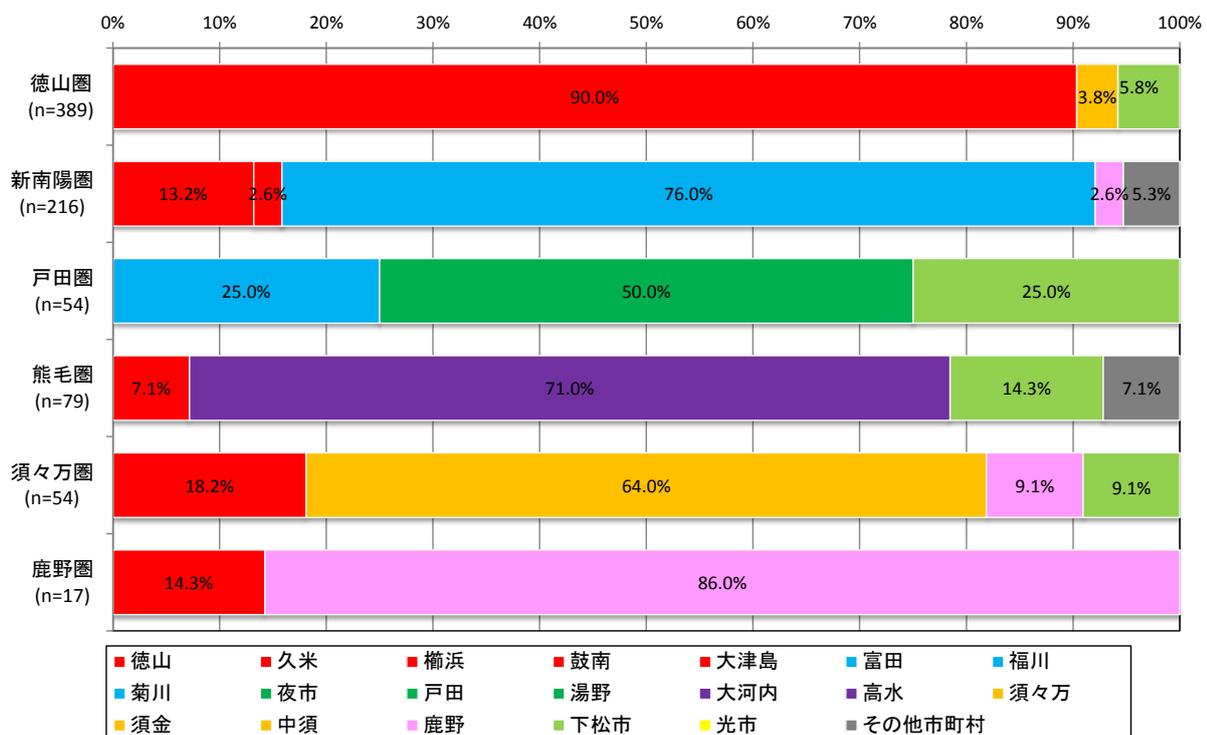
13. 体育館、運動場、プール等のスポーツ施設の利用

【利用する地区】



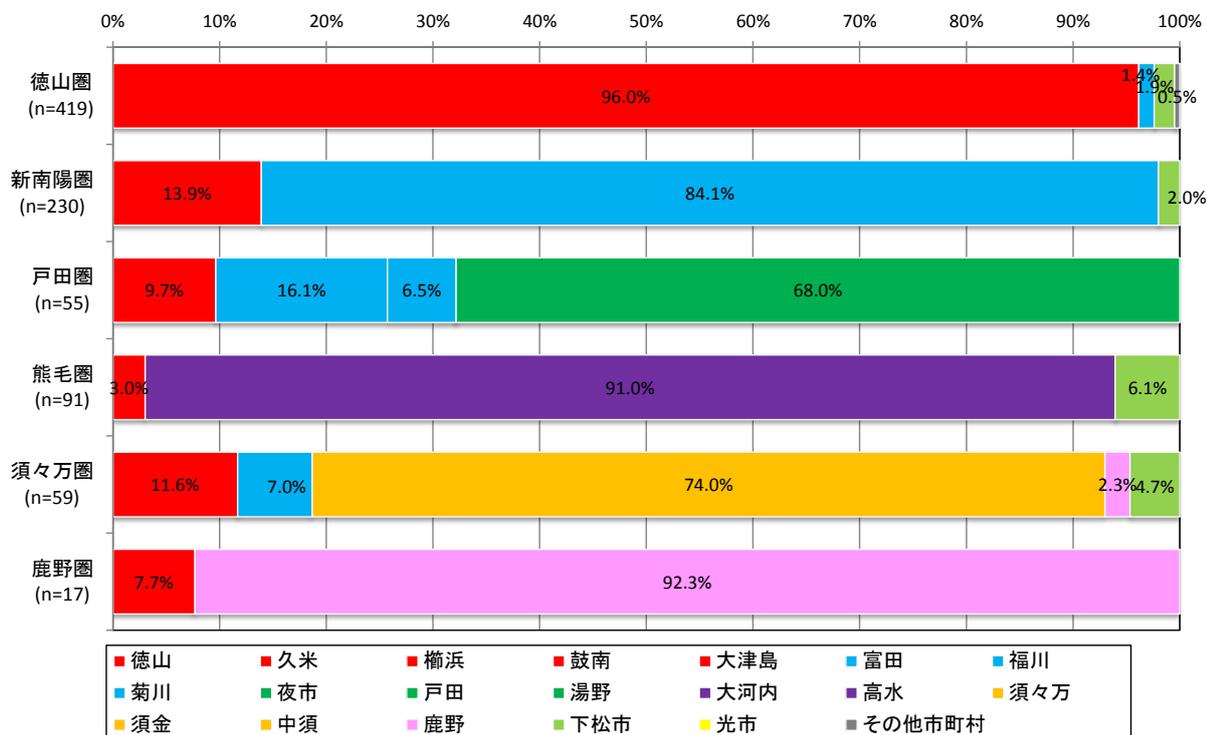
14. 高齢者施設、障害者施設等の福祉施設の利用

【利用する地区】



15. 公民館、集会所、会議室等の市民交流施設の利用

【利用する地区】



問 10. 以下に示す行動について、ア) どの程度立地や利用しやすさについて満足しているか、イ) どの程度日常生活のうえで重要と考えるかをそれぞれお答えください。(〇は1つずつ)

日常生活の活動 15 項目に対して、「住民がどの程度満足しているのか」、「どの程度重要だと感じているのか」を 6 段階で点数化し、評価点を算出した。

■満足度評価の点数

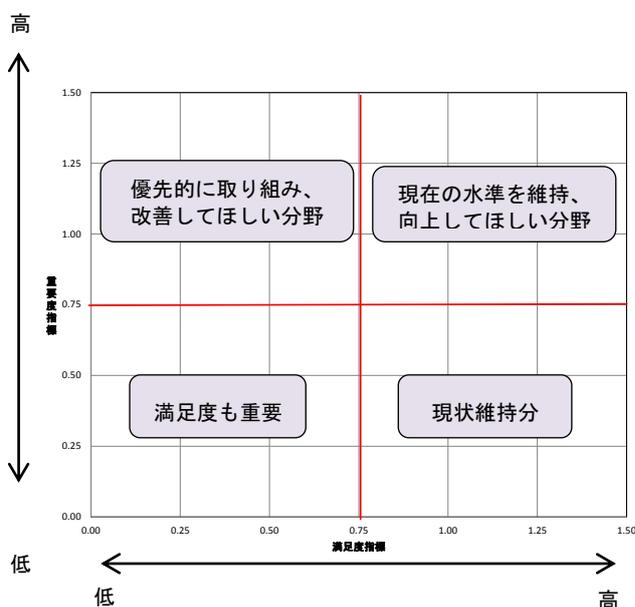
選択肢	点数
満足	2
まあ満足	1
どちらでもない	0
やや不満	-1
不満	-2
利用しない	カウントしない

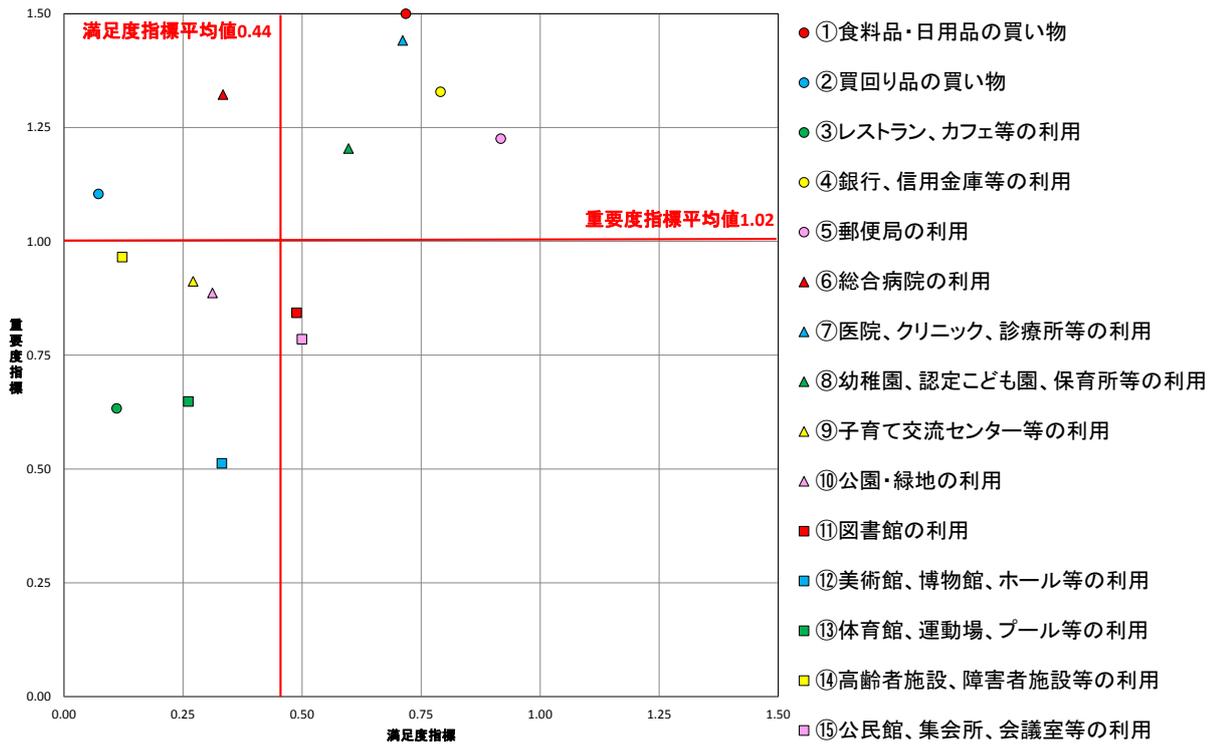
■重要度評価の点数

選択肢	点数
重要	2
まあ重要	1
どちらでもない	0
あまり重要ではない	-1
重要ではない	-2
利用しない	カウントしない

■グラフの見方

プラス方向の値が大きいほど満足度・重要度が高いと考えられ、平均点を基準値として4つの分野に区分した。



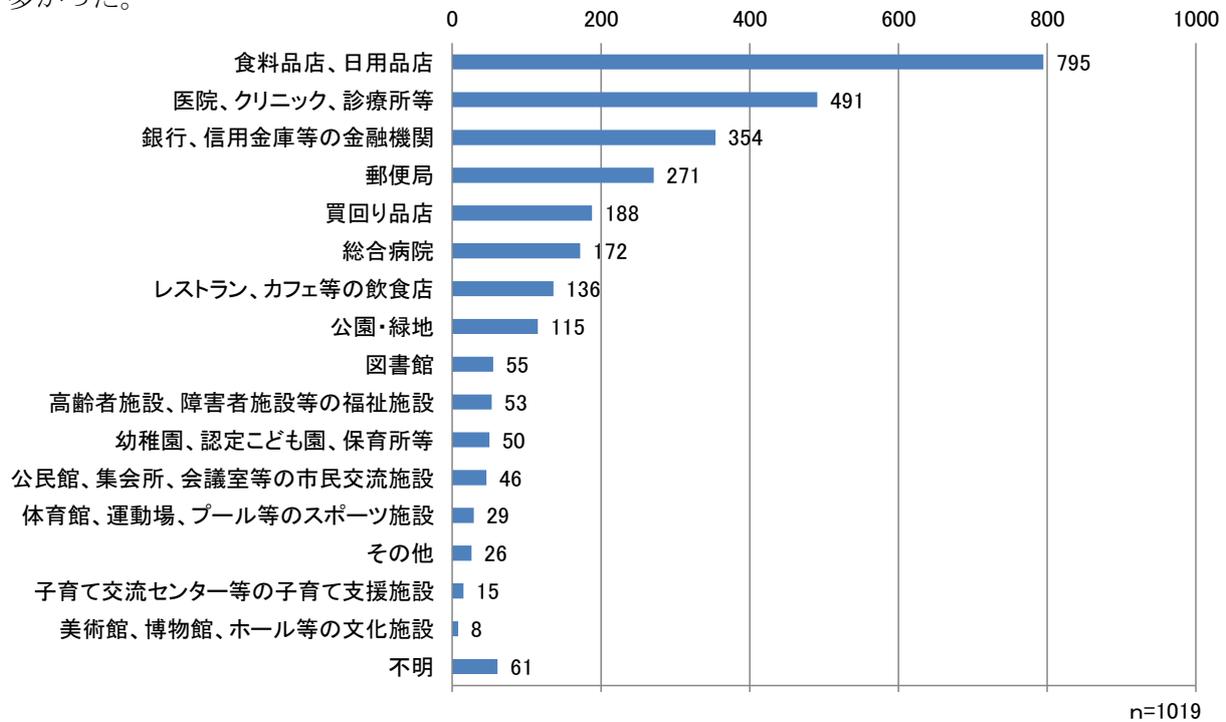


- ・現在の水準を維持、向上してほしい分野については、「食料品・日用品の買い物」、「医院、クリニック、診療所等の利用」、「幼稚園、認定こども園、保育所等の利用」、「銀行、信用金庫等の利用」、「郵便局の利用」であった。
- ・現状維持分野については、「図書館の利用」、「公民館、集会所、会議室等の利用」であった。
- ・優先的に取り組み、改善してほしい分野については、「買回り品の買い物」、「総合病院の利用」であった。
- ・満足度も重要度も低い分野については、「レストラン、カフェ等の利用」、「美術館、博物館、ホール等の利用」、「体育館、運動場、プール等の利用」、「高齢者施設、障害者施設等の利用」、「子育て交流センター等の利用」、「公園・緑地の利用」であった。

3) 今後の周南市のまちづくりについて

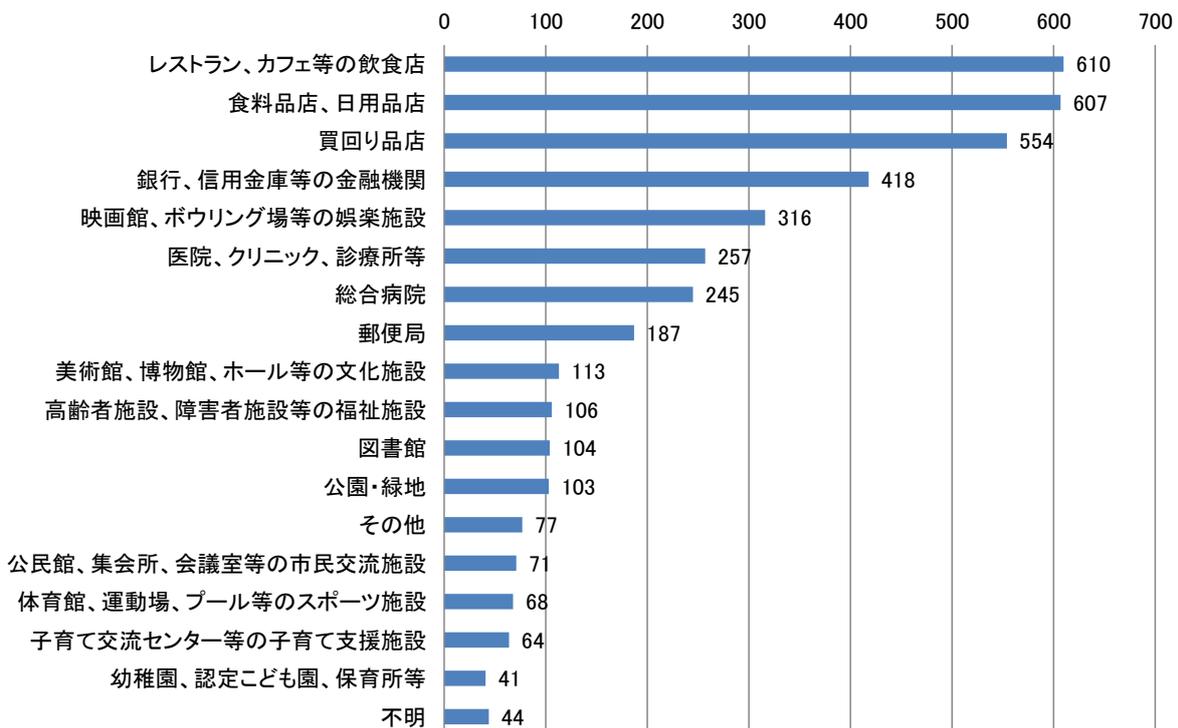
問 11. 自宅から徒歩や自転車で行くことができる範囲に必要と思う施設はどれですか？（○は上位3つまで）

- ・食料品店、日用品店が795件と最も多く、半数以上であった。次いで医院、クリニック、診療所等が多かった。



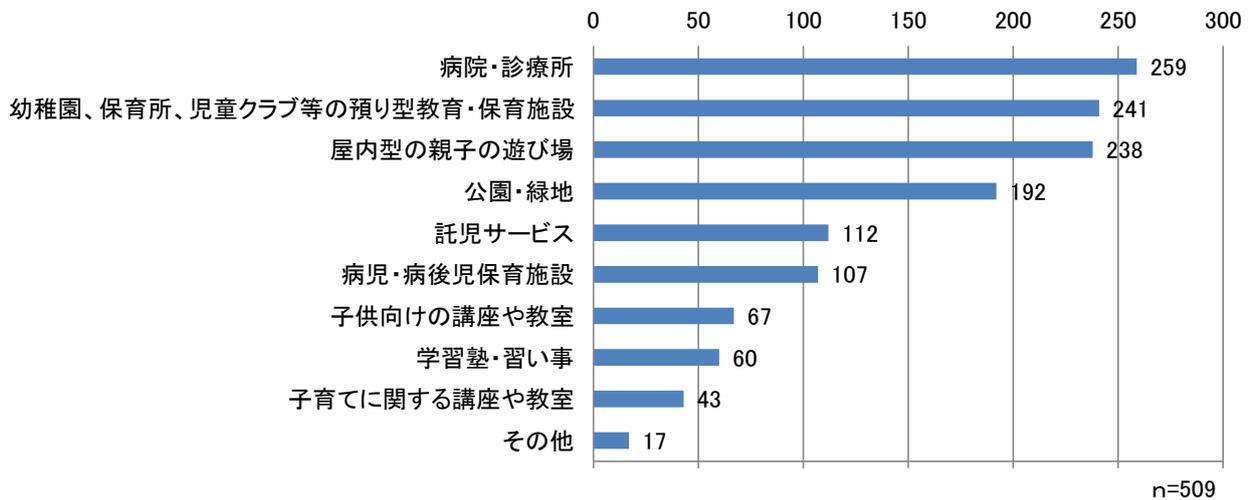
問 12. 都市の拠点（例えば、徳山駅周辺、新南陽駅周辺など生活サービス施設が多く集まった場所）に充実すべきと思う施設はどれですか？（○は上位5つまで）

- ・レストラン、カフェ等の飲食店が610件と最も多く、半数以上であった。次いで、食料品店、日用品店が多く、607件と半数以上であった。



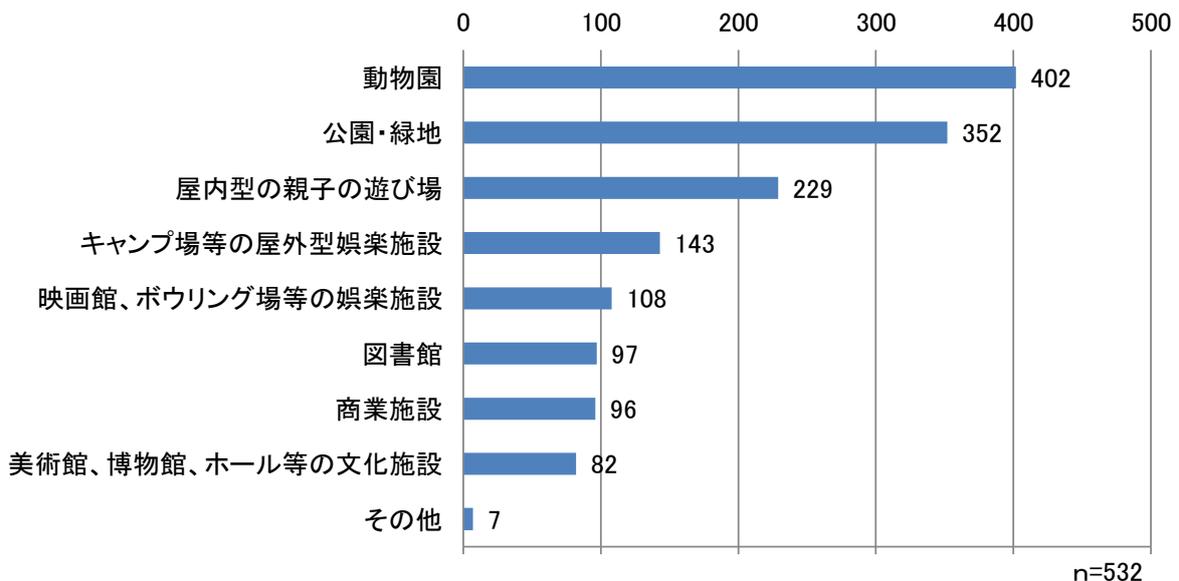
問 13. 子育てをするに当たり、都市の拠点（例えば、徳山駅周辺、新南陽駅周辺など生活サービス施設が多く集まった場所）に必要なと思う施設やサービスはどれですか？（○は上位 3 つまで）

・病院・診療所が 259 件と最も多く、半数以上であった。次いで、幼稚園、保育園、児童クラブ等の預り型教育・保育施設、屋内型の親子の遊び場が多かった。



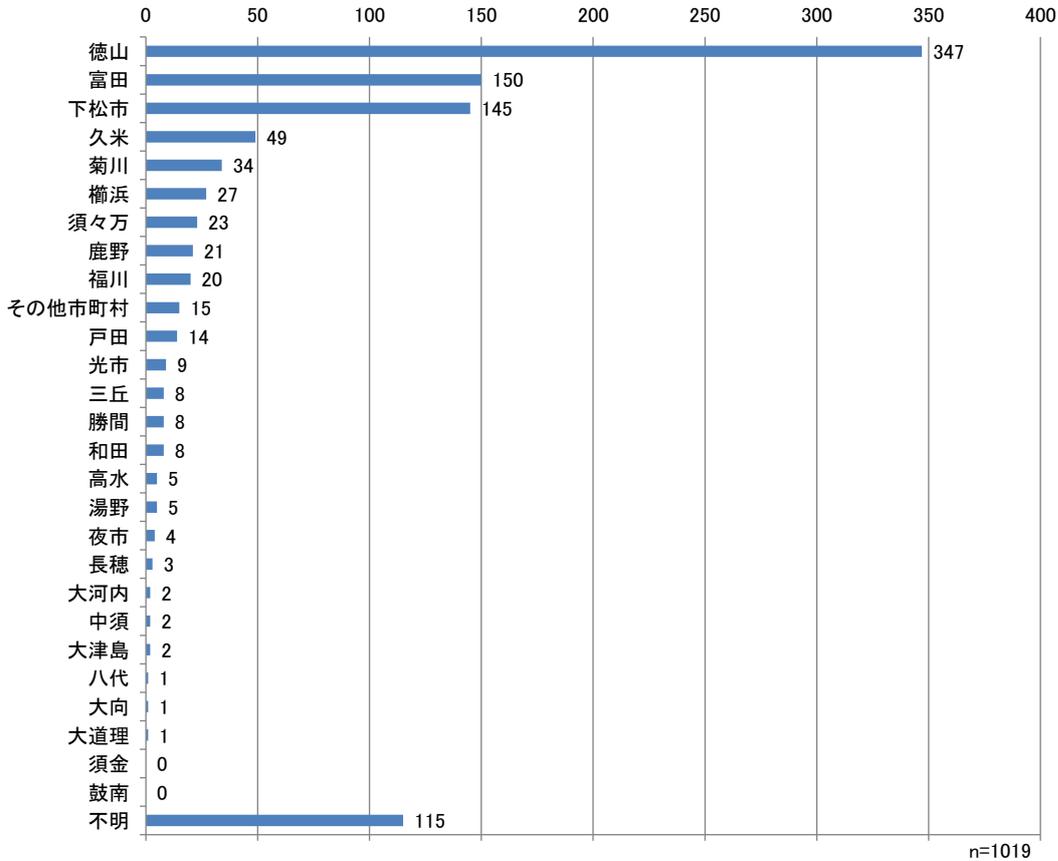
問 14. 小学生までの子どもと一緒に出かけたいと思う場所はどこですか？（○は上位 3 つまで）

・動物園が 402 件と最も多く、半数以上であった。次いで、公園・緑地、屋内型の親子の遊び場が多かった。



問 15. ①市内で住みたい地区はどこですか？（現住所も選択可）

・徳山が 347 件と最も多く、次いで富田が多かった。



問 15. ②住みたいと思った理由は何ですか？（○は上位 3 つまで）

・買い物の利便性が 568 件と最も多く、次いで病院・診療所の利便性が多かった。

